

### 1) システムの名称

NEWTONS2 (ニュートン2)

### 2) 対象業務、電子カルテシステム内での位置付け

2. オーダエントリ系、3. 医事会計系

### 3) 特色:

#### ◆標準で入院・外来のフルオーダシステム+医事会計をサポート

『NEWTONS2』は、入外フルオーダエントリ情報と医事会計システムをシームレスな連携を実現した、「病院総合オーダエントリシステム」です。オーダエントリ情報と医事会計情報は、「綿密」かつ「正確」かつ「高速」な情報交換を実現するのは当然として、薬価・法改正にも柔軟でスムーズな移行は必須条件です。そのためにも、当社は、オーダエントリと医事会計の連動性を重視したシステムとなっております。

#### ◆各種オーダに標準対応

「投薬」「注射」「検査」「処置」「手術」「輸血」や「食事」「看護指示」「リハビリ」、また「服薬指導」「栄養指導」(依頼) 指示など医療行為における幅広いオーダに対応しております。

#### ◆実績が満足の証です!!

当社のシステムは、すでに600以上の病院様でご利用いただいております。各病院様からのご要望を反映し、ソフトウェアをバージョンアップすることで、機能・使い勝手を成長させてきた非常に完成度の高いシステムです。

#### ◆すべて自社開発のソフトウェアを使用

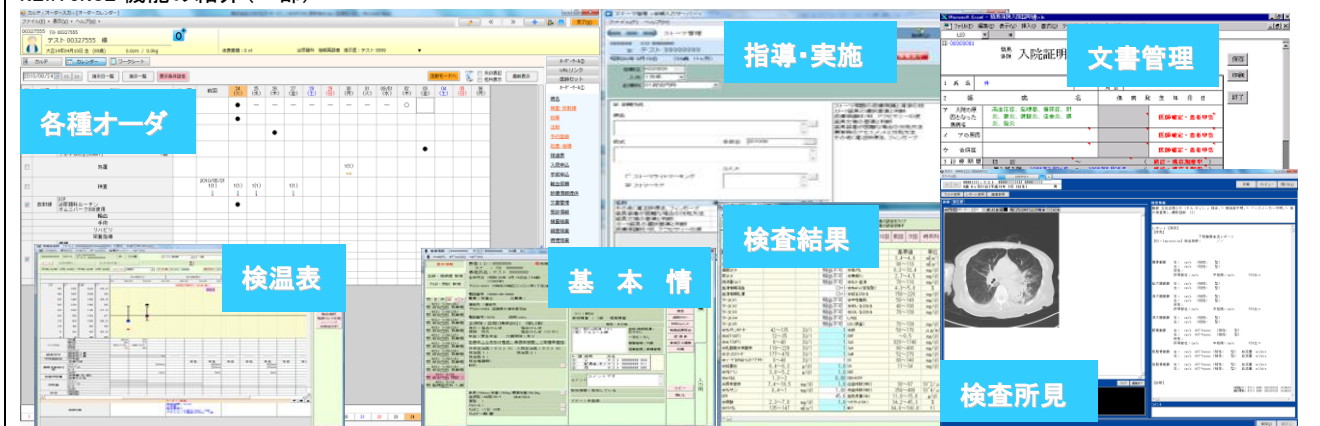
当社のシステムは全て自社開発したものです。OEMや外注製作などはいたしません。ご要望をいち早くシステムへ反映し、責任ある製品をご提供するためにすべて自社で開発を行っております。

#### ◆「いつでも」、「だれでもが」安定して安全にご利用いただくことを基本にしています!

ご利用時間や、接続台数(同一患者様のデータへ同時アクセスできないなど)に制限なくご利用いただけます。同時に、厳格なセキュリティー機能により、適正な参照権限及び入力制限を実現しております。また、生成された病院情報データベースは幾層にもわたる冗長機能により、高品質な保全性をご提供しております。

### 4) 画面/構成図を含めた分かりやすい説明

#### NEWTONS2 機能の紹介(一部)



### 5) 標準化への対応状況、未達成の場合対応予定および対応のための追加費用の有無

#### (1) マスタ/コード体系:

- ・MEDIS-DC 標準病名マスタ(ICD10), MEDIS-DC 標準手術・処置マスタ(ICD9CM), MEDIS-DC 看護実践用語標準マスタ(看護行為編、看護観察編), レセプト電算コード, MEDIS-DC 標準歯科病名マスタ(ICD10), MEDIS-DC 標準歯式コード仕様 (以上、標準で提供)
- ・MEDIS-DC 標準医薬品マスタ(HOT 番号), 医薬品業者社内医薬品マスタ, 日本臨床検査医学会 臨床検査項目分類コード(JLAC10), JJ1017 画像検査コード Ver3, 患者状態アウトカム用語集ベーシックアウトカムマスター (以上、コードに対応)
- ・処方・注射オーダ標準用法規格(1回量処方運用時に標準提供)

#### (2) データ交換規約:

- ・JAHIS データ交換規約(共通編) Ver1.2, JAHIS 基本データセット適用ガイドライン Ver3.0, JAHIS 病名データ交換規約 Ver.3.1C, JAHIS 処方データ交換規約 Ver.3.0, JAHIS 注射データ交換規約 Ver2.1C, JAHIS 放射線データ交換規約 Ver3.1C, JAHIS 臨床検査データ交換規約 Ver4.0C (以上、データ交換規約に準拠した HL7 Ver2.5 形式でのデータ出力に対応)
- ・HL7J-CDA 電子紹介状及び患者診療情報提供書. 規格. Ver 1.00 に対応

#### (3) データ交換手法 TCP/IP ソケット、SOAP、XML ファイル

#### (4) IHE-J コネクタソン

- ・Radiology (放射線) SWF.b: Order Placer

- ・ Laboratory (臨床検査) LBL : Label Information Provider    LTW : Order Placer, Order Result Tracker
  - ・ Laboratory-MB (細菌検査) LTW-MB : Order Placer, Order Result Tracker
  - ・ IT Infrastructure (IT インフラ)  
 ATNA : Audit Record Repository, Secure Application  
 CT : Time Client, Time Server  
 PAM : Patient Demographics Supplier, Patient Demographic Consumer  
       Patient Encounter Supplier, Patient Encounter Consumer  
 PDQ : Patient Demographics Supplier, Patient Demographic Consumer  
 PIXV3 : Patient Identity Source, Patient Identity Consumer, Patient Identity Cross-reference Manager  
 PDQV3 : Patient Demographics Supplier, Patient Demographics Consumer  
 XCA : Initiating Gateway, Responding Gateway  
 XDS.b : Document Consumer, Document Registry, Document Repository, Document Source
- ※標準化への取り組みならび IHE 統合宣言書については、下記サイトをご参照ください。  
<https://www.softs.co.jp/business/standard.html>

(5) 標準化未対応の場合、対応可否および追加費用の有無記載

追加対応 : 可、追加費用 : 有

(6) 厚生労働省電子的診療情報交換推進事業規格適合への適合事例

「厚生労働省電子的診療情報交換推進事業規格適合への適合事例 あり」

- ・ HS001 医薬品 H0T コードマスタ
- ・ HS005 ICD10 対応標準病名マスタ
- ・ HS008 診療情報提供書
- ・ HS011 医療におけるデジタル画像と通信 (DICOM)
- ・ HS012 JAHIS 臨床検査データ交換規約
- ・ HS013 標準歯科病名マスタ
- ・ HS014 臨床検査マスタ
- ・ HS016 JAHIS 放射線データ交換規約
- ・ HS017 HIS, RIS, PACS, モダリティ間予約, 会計, 照射録情報連携 指針 (JJ1017 指針)
- ・ HS024 看護実践用語標準マスタ (一部対応)
- ・ HS026 SS-MIX2 ストレージ仕様書および構築ガイドライン
- ・ HS027 処方・注射オーダ標準用法規格
- ・ HS031 地域医療連携における情報連携基盤技術仕様
- ・ HS032 HL7 GDA に基づく退院時サマリ規約
- ・ HS033 標準歯式コード仕様

(8) HL7 適合性認定製品

(9) SS-MIX ストレージ利用範囲 ストレージ作成、データ連携 (参照含む)

標準化ストレージ、拡張ストレージ (退院サマリ、診療情報提供書、医師カルテ、看護カルテなど)

## 6) 動作環境

- サーバ (OS、DB) : ・ OS: Windows Server 2012 R2, 2016  
                   ・ DB: SQL Server 2012 Enterprise Edition, SQL Server 2016 Enterprise Edition  
       サーバ (ハード) : メーカー指定特になし (HP、日立、DELL、レノボ、など実績多数)
- クライアント (OS) : ・ Windows7 (32Bit、64Bit)、Windows8 (32Bit、64Bit)、Windows8.1 (32Bit、64Bit)、Windows10  
       クライアント (ハード) : メーカー指定特になし (推奨スペック指定はあり)

## 7) 稼働までに必要な作業・期間

病院内システム委員会様及びシステム担当者様との打合せ、弊社システムの検証、運用の決定、操作練習、マスタ設定等・本稼働前3ヶ月～5か月、本稼働後2ヶ月はSE常駐体制を継続

## 8) 価格

システム規模により異なるため、要お問合わせ。(参考例: 200床規模: 5,000万円～(オーダリングシステム・医事システムパッケージ費用 ※ハードウェア、部門システム、ネットワーク等の費用は含まず))

## 9) 保守の内容と費用

リモートメンテナンス保守 (24時間サーバ監視含む)

<保守内容>

- ① 提供済みプログラムの不具合対処    ② 提供済みプログラムの機能アップ (バージョンアップ)
- ③ 法改訂に伴うプログラム変更作業及び薬価・行為マスタの提供
- ④ 誤操作、HW障害時の回復指示及び作業支援    ⑤ 業務変更・拡張に伴う、SW面・HW面でのコンサルティング
- ⑥ その他

<月額保守費用>

システム規模により異なるため、要お問合わせ。

## 10) 問い合わせ先

開発・販売会社 : (株)ソフトウェア・サービス

問い合わせ先 : (株)ソフトウェア・サービス <https://www.softs.co.jp>

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原 2-6-1    TEL : 06-6350-7222 ; FAX : 06-6350-7227

技術営業部 新規営業グループ    info@softs.co.jp